

〈2〉 災害時多言語情報発信システム構築及びメンテナンスに連動した OFIX ホームページ再構築及びメンテナンス業務委託仕様書

1 委託業務名

災害時多言語情報発信システム構築及びメンテナンスに連動した OFIX ホームページ（以下、HP という。）

再構築及びメンテナンス業務

2 委託業務期間

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日

3 委託目的

- (1) 公益財団法人大阪府国際交流財団（以下、財団という。）が管理運営する当 HP において、閲覧者が欲する情報に容易に到達できるよう、より検索・閲覧しやすい構造とし、当 HP の利便性向上と、アクセス数及びページビュー数の増加を図る。
- (2) 2019 年度から開発の、災害発生時に来阪外国人が必要な情報を提供する「災害多言語支援センターウェブサイト」及び「災害情報アプリ」（仕様書〈1〉参照）と連動を図ることで、双方のパフォーマンス向上を図ることのできる HP に再構築する。

4 委託業務の概要

(1) 当 HP の再構築

（構築は 2019 年 9 月末日完成めどとし、それ以降はメンテナンスを主業務とする。）

①レスポンスウェブデザイン対応の HP

②「災害多言語支援センターウェブサイト」及び「災害情報アプリ」と連動した構造の HP

(2) (1) 完了後の当 HP の運用及びメンテナンス

5 業務内容

1) 当 HP の再構築業務

①基本要件

- (1) デバイス（PC、タブレット、スマートフォン）に関係なく、同じ HTML 画面を、画面に応じて表示することができるレスポンスデザイン対応の設計とすること。
- (2) SSL 対応とすること。
- (3) SEO 対策を施した HP とすること。
- (4) 財団職員が容易に編集・更新を行えるよう CMS を導入すること。
- (5) Google Analytics のアクセス解析に対応するページ設計とすること。
- (6) ユーザーの使い勝手を重視した「統一性」ある画面設計とすること。
- (7) 誰にとっても見やすく分かりやすいウェブアクセシビリティを実現すること。
- (8) OFIX フェイスブック等 SNS の内容を確認できる画面設計とすること。

②内容

- (1) 現行 HP を分析の上、別紙構成図の項目及び内容を含んだ HP を作成すること。
さらに構成変更及び新たなコンテンツの企画提案・作成を行うこと。

- (2) サーバへのデータアップロードを行い正常に稼働するようにすること。アップロードを行うサーバは受託者が手配するサーバとする。
- (3) 多言語対応(11 言語以上)とすること。
現行同様、日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語の 4 言語対応とする。
ただし、「大阪府外国人情報コーナー」ページについては、日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語、ネパール語の 11 言語対応とする。
- (4) コンテンツの構成は、以下の内容を基準とすること。
- ア トップページ及び各ページのテンプレートデザイン案を提案すること。なお、デザインは、その提案を基に財団と協議の上、決定する。
 - イ スマートフォンやタブレットで閲覧する場合を考慮し、標準化・統一化されたフラットデザインとすること。
 - ウ 検索エンジンへのヒットのしやすさを重視した SEO 対策を施すこと（各ページにはタイトルタグを使用し、内容を的確に表すタイトルを付与等）
 - エ CMS は、日本語をベースとした日本国内で開発されたパッケージ型の CMS を導入すること
 - オ 財団が提供する写真以外にも、受託者作成のイラスト、地図等を使って分かりやすいページとすること。
 - カ 現行の当 HP 同様、メルマガ配信受付フォームを組み込むこと。
さらに賛助会員、国際理解教育サポーター、OFIX ボランティアの登録申込が行えるフォームを組み込むこと。
 - キ 当 HP の構成は、別紙構成図のボリュームを基本とし、受託者からの提案を勘案し、財団と受託者との協議する。
 - ク トップページ下部にバナー広告枠を設定すること。
 - ケ アクセス解析ができるよう、各ページにアクセス解析タグ（Google Analytics トラッキングコード）を設置すること。
 - コ クラウド式翻訳ソフトを手配し導入すること。
 - サ 当 HP 掲載の多言語情報について、災害多言語支援センターウェブサイトと連携する仕様にする。
- (5) 提出物
業務開始あたり、下記を提出すること
企画資料、デザイン案、サイトマップ、制作スケジュール、体制図、見積書
- (6) その他
- ア 閲覧者の利用ブラウザは、「Internet Explorer、Firefox、Safari、Chrome 等」の最新版とし、レイアウトが崩れないよう表示できること。また、それ以外のブラウザでも最低限の表示を行うことができるようにすること。
 - イ データ等の改ざんを防止するため、セキュリティ対策には万全の方策を行うこと。
 - ウ 操作マニュアル作成し、当財団職員向け操作研修を実施すること。

2) 当 HP の運用及びメンテナンス

①内容

- (1) ウェブシステム障害対応及び安定運用のためのシステム監視及び処置
- ・システム資源監視（ネットワーク、ディスク容量等の確認）を行うこと。
 - ・サーバ環境変更に伴う不具合が発生した場合やセキュリティ上の脆弱性が発見された場合は、検

討および一次対応をすること。

- ・原則、毎日サーバ内データのバックアップ作業を行い、障害が発生した場合は、少なくとも、前日データバックアップ時点までのデータを回復すること。
- ・サーバに障害が発生した場合は、受託者が財団の了解を得て、サーバ運用会社に必要な復旧指示及び確認を行うこと。
- ・文言や画像等の修正・差し替え、CMS のバージョンアップに対する動作検証等のサポート（年 6 回程度）を行うこと。また、瑕疵があった場合は、無償にて障害の対応を行うこと。

(2) その他

- ・毎月、アクセス解析レポートを提出すること。WORD もしくは Excel 形式の電子データをメールで送信。
- ・財団からの依頼による当 HP の変更及び更新にかかる作業を行うこと。
- ・半年ごとにリンク切れ調査を実施し、必要に応じて追加・削除を行うこと。
- ・著作権等の確認、使用許可申請にかかる手続及び使用料の支払い（必要な場合のみ）及びリンクの承認手続は受託者が行うこと。なお、掲載する情報は、原則無料のものとする。
- ・掲載する情報の翻訳は、財団が行うものとする。
- ・当 HP の改善助言及び CMS の操作助言を、随時訪問、メール、電話によりサポートすること。

6 成果物の提出

(1) 成果物の内容

電子データ（DVD-ROM 等）：1 部

(2) 当財団職員向け操作マニュアル

A4 版冊子：必要部数

電子データ（DVD-ROM 等）：1 部

(3) アクセス解析レポート

月 1 回、レポートの電子データをメール送信

7 その他

- (1) 上記の記載以外に、有効な機能があれば自由に提案すること。ただし、提案できるものは今回の費用の範囲内とすること。
- (2) 本仕様書に基づく作業に関し、第三者との間に著作権に係る権利侵害の紛争等が生じた場合は、当該紛争の原因が専ら当財団の責めに帰す場合を除き、受託者の責任、負担において一切を処理すること。
- (3) 受託者は、本業務を第三者に委託し、又は、請け負わせることはできない。ただし、あらかじめ当財団の承認を受けた場合は、業務の一部を委託することができる。
- (4) 本仕様書において、明示なき事項又は疑義が生じた場合は、その都度、当財団と協議するものとする。
- (5) 著作権
成果品、電子データ等、今回の契約により作成されたコンテンツなど全ての著作権は、当財団に帰属するものとし、当財団は事前の連絡なく加工、修正及び二次使用できるものとする。
ただし、受託者が独自に持つサービスや特許等を使用しプログラムやデータベースを運用する場合はこの限りではない。